

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	漢字・一般常識
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正① 8 誤字訂正② 9 類義語 10 反対語 11 漢字の意味・使い方① 12 漢字の意味・使い方② 13 漢字の意味・使い方③ 14 漢字の意味・使い方④ 15 ことわざ・故事成語・慣用句① 16 ことわざ・故事成語・慣用句② 17 ことわざ・故事成語・慣用句③ 18 ことわざ・故事成語・慣用句④ 19 特殊な漢字の読み書き① 20 特殊な漢字の読み書き② 21 特殊な漢字の読み書き③ 22 特殊な漢字の読み書き④ 23 項目別模擬試験① 24 項目別模擬試験② 25 項目別模擬試験③ 26 直前模擬試験① 27 直前模擬試験② 28 直前模擬試験③ 29 直前模擬試験④ 30 直前模擬試験⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー接遇基礎
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	基本的なビジネスマナー（身だしなみ、立ち居振る舞い、電話応対）を学ぶ
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的なビジネスマナーを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 挨拶（言葉遣い）の必要性① 2 挨拶（言葉遣い）の必要性② 3 基本的な言葉遣い① 4 基本的な言葉遣い② 5 クッション言葉① 6 クッション言葉② 7 状況に応じた言葉遣い① 8 状況に応じた言葉遣い② 9 笑顔・お辞儀① 10 笑顔・お辞儀② 11 笑顔・お辞儀③ 12 基本的な電話応対① 13 基本的な電話応対② 14 応用的な電話応対① 15 応用的な電話応対② 16 電話応対演習① 17 電話応対演習② 18 電話応対演習③ 19 電話応対演習④ 20 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医事コンピュータ実習	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	必修	
授業方法	実習	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	診療録（カルテ）から電子明細書（レセプト）を作成するための応用的な操作を学ぶ	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	電子明細書作成の応用操作を習得する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	外来レセプトの入力①
	2	外来レセプトの入力②
	3	外来レセプトの入力③
	4	外来レセプトの入力④
	5	外来レセプトの入力⑤
	6	外来レセプトの入力⑥
	7	外来レセプトの入力⑦
	8	外来レセプトの入力⑧
	9	外来レセプトの入力⑨
	10	外来レセプトの入力⑩
	11	入院レセプトの入力①
	12	入院レセプトの入力②
	13	入院レセプトの入力③
	14	入院レセプトの入力④
	15	入院レセプトの入力⑤
	16	入院レセプトの入力⑥
	17	入院レセプトの入力⑦
	18	入院レセプトの入力⑧
	19	入院レセプトの入力⑨
	20	入院レセプトの入力⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療秘書概論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	医療秘書の職務と役割を理解するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医療秘書における基礎的な知識を理解する	
教科書	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション）	
特記		
授業計画	1	日本の医療制度と特徴
	2	病院の組織と運営
	3	医療秘書の仕事と役割
	4	求められる人物像
	5	患者対応
	6	敬語について
	7	ビジネス文書と文書作成
	8	医療サービスと患者接遇
	9	医療秘書の仕事と役割
	10	患者接遇とコミュニケーション
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	病院管理論 I	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	1 学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20 時間	
授業回数	10 回	
授業概要	病院の各部門の役割を理解するために基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	病院のマネジメントにおける基礎的な知識を理解する	
教科書	病院のマネジメント（建帛社）	
特記		
授業計画	1	病院の目的と機能
	2	診療プロセスとチーム医療
	3	看護部門
	4	副診療技術部門
	5	事務部門
	6	医療支援系事務部門
	7	施設管理・環境整備部門
	8	病院管理
	9	経営戦略
	10	病院における人間関係のマネジメント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	病院管理論Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	病院管理論Ⅰで学んだ知識を踏まえ、マネジメントの基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	病院内のマネジメント、人間関係の理解を深める	
教科書	病院のマネジメント（建帛社）	
特記		
授業計画	1	基礎練習問題①
	2	基礎練習問題②
	3	基礎練習問題③
	4	直前練習問題①
	5	直前練習問題②
	6	直前練習問題③
	7	最終確認問題①
	8	最終確認問題②
	9	最終確認問題③
	10	最終確認問題④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医学基礎知識
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	1学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	基礎医学を理解するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	基礎医学における基礎的な知識を理解する
教科書	DMT disease & medicinal therapy (株式会社 薬ゼミ情報教育センター)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 脳の仕組みと働き① 2 脳の仕組みと働き② 3 眼の仕組み① 4 眼の仕組み② 5 神経系の仕組みと働き① 6 神経系の仕組みと働き② 7 耳鼻咽喉科領域の仕組み① 8 耳鼻咽喉科領域の仕組み② 9 循環器系の仕組みと働き① 10 循環器系の仕組みと働き② 11 皮膚の仕組み① 12 皮膚の仕組み② 13 呼吸器系の仕組みと働き① 14 呼吸器系の仕組みと働き② 15 消化器系の仕組みと働き① 16 消化器系の仕組みと働き② 17 骨格・筋系の仕組みと働き 18 代謝・内分泌系の仕組みと働き① 19 代謝・内分泌系の仕組みと働き② 20 体液・血液系の仕組みと働き
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療保障	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	医療保障制度、社会保障制度についての概念、概要、法規を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	日本の医療保障制度を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	社会保障の枠組み①
	2	医療保険①
	3	医療保険②
	4	医療保険③
	5	後期高齢者医療制度①
	6	後期高齢者医療制度②
	7	後期高齢者医療制度③
	8	公費負担医療制度①
	9	公費負担医療制度②
	10	年金制度①
	11	年金制度②
	12	介護保険制度①
	13	介護保険制度②
	14	自動車損害賠償保障法（自賠責）①
	15	自動車損害賠償保障法（自賠責）②
	16	労働者災害補償保険法（労災）①
	17	労働者災害補償保険法（労災）②
	18	労働者災害補償保険法（労災）③
	19	総合演習①
	20	総合演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	臨床医学の知識 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1 年次
開講学期	1 学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	4 0 時間
授業回数	2 0 回
授業概要	体の構造ごとの疾病の知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	臨床医学における基礎的な知識を理解する
教科書	DMT disease & medicinal therapy (株式会社 薬ゼミ情報教育センター)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 脳の疾病と治療① 2 脳の疾病と治療② 3 眼科の疾病と治療① 4 眼科の疾病と治療② 5 精神科領域の疾病と治療 6 神経科領域の疾病と治療 7 耳鼻咽喉科の疾病と治療① 8 耳鼻咽喉科の疾病と治療② 9 循環器系の疾病と治療① 10 循環器系の疾病と治療② 11 皮膚の疾病と治療① 12 皮膚の疾病と治療② 13 呼吸器系の疾病と治療① 14 呼吸器系の疾病と治療② 15 消化器系の疾病と治療① 16 消化器系の疾病と治療② 17 骨格・筋系の疾病と治療 18 代謝・内分泌系の疾病と治療① 19 代謝・内分泌系の疾病と治療② 20 体液・血液系の疾病と治療
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	薬理学知識
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	薬の特性や疾病に対する治療薬などに関する知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	薬物が生体に対して与える影響を理解する
教科書	DMT disease & medicinal therapy (株式会社 薬ゼミ情報教育センター)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 脳の疾病と治療薬① 2 脳の疾病と治療薬② 3 眼科の疾病と治療薬① 4 眼科の疾病と治療薬② 5 精神科領域の疾病と治療薬 6 神経科領域の疾病と治療薬 7 耳鼻咽喉科の疾病と治療薬① 8 耳鼻咽喉科の疾病と治療薬② 9 循環器系の疾病と治療薬① 10 循環器系の疾病と治療薬② 11 皮膚の疾病と治療薬① 12 皮膚の疾病と治療薬② 13 呼吸器系の疾病と治療薬① 14 呼吸器系の疾病と治療薬② 15 消化器系の疾病と治療薬① 16 消化器系の疾病と治療薬② 17 骨格・筋系の疾病と治療薬 18 代謝・内分泌系の疾病と治療薬① 19 代謝・内分泌系の疾病と治療薬② 20 体液・血液系の疾病と治療薬
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	検査学知識
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	疾病に対してどの検査を実施するかなどの知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	各種検査の意味、疾病と検査の結びつきを理解する
教科書	DMT disease & medicinal therapy (株式会社 薬ゼミ情報教育センター)
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 脳の臨床検査① 2 脳の臨床検査② 3 眼の臨床検査① 4 眼の臨床検査② 5 循環器系の臨床検査① 6 循環器系の臨床検査② 7 呼吸器系の臨床検査① 8 呼吸器系の臨床検査② 9 骨格・筋系の臨床検査① 10 骨格・筋系の臨床検査② 11 消化器系の臨床検査① 12 消化器系の臨床検査② 13 体液・血液系の臨床検査① 14 体液・血液系の臨床検査② 15 皮膚の臨床検査① 16 皮膚の臨床検査② 17 耳鼻咽喉科領域の臨床検査① 18 耳鼻咽喉科領域の臨床検査② 19 免疫系の臨床検査① 20 免疫系の臨床検査②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療関連法規
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	医療法、各種保険法の基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療関連法規における基礎的な知識を理解する
教科書	医療関連法規第2版（建帛社）
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康保険法 2 保険の種類 3 療養の給付および入院食事療養費など 4 保険給付 5 日雇特例被保険者制度 6 船員保険法 7 各種共済組合法 8 国民健康保険法 9 高額療養費支給制度 10 医療保険制度 11 医療施設関連法規 12 医療従事者関係各法 13 労災保険制度 14 年金制度 15 自動車損害賠償責任保険法 16 後期高齢者医療制度 17 介護保険制度 18 公費負担医療制度 19 総合演習① 20 総合演習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（入院レセプト）を作成するための応用的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（入院）の応用知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	初・再診料等の復習
	2	入院料
	3	入院料レセプト記載法
	4	入院基本料等加算、入院時食事療養費
	5	入院基本料等加算、入院時食事療養費レセプト記載法
	6	投薬料、投薬料レセプト記載法
	7	注射料、注射料レセプト記載法
	8	処置料
	9	処置料レセプト記載法
	10	手術料
	11	手術料レセプト記載法
	12	麻酔料、神経ブロック料
	13	麻酔料、神経ブロック料レセプト記載法
	14	検査料①
	15	検査料②
	16	検査料レセプト記載法
	17	画像診断料
	18	画像診断料レセプト記載法
	19	公費負担医療制度
	20	レセプト総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	3学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	プレゼンテーションの使用場面の事例や効果的な表現方法等を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションの手法を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは
	2	プレゼンテーションの計画①
	3	プレゼンテーションの計画②
	4	伝わるための戦略①
	5	伝わるための戦略②
	6	伝わるための戦略③
	7	言葉の使い方、表現方法①
	8	言葉の使い方、表現方法②
	9	言葉の使い方、表現方法③
	10	スライドの準備①
	11	スライドの準備②
	12	スライドの準備③
	13	スライドの準備④
	14	スライドの準備⑤
	15	ビジュアル、アニメーションの活用①
	16	ビジュアル、アニメーションの活用②
	17	ビジュアル、アニメーションの活用③
	18	ビジュアル、アニメーションの活用④
	19	プレゼンテーション事例①
	20	プレゼンテーション事例②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	ビジネスでの電話対応や接客、接遇に関するルールを学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	学校と職場の違い①
	2	学校と職場の違い②
	3	職場のマナー①
	4	職場のマナー②
	5	仕事の進め方①
	6	仕事の進め方②
	7	報告、連絡、相談①
	8	報告、連絡、相談②
	9	挨拶①
	10	挨拶②
	11	笑顔、お辞儀①
	12	笑顔、お辞儀②
	13	敬語①
	14	敬語②
	15	応対の基本①
	16	応対の基本②
	17	電話対応①
	18	電話対応②
	19	電話対応③
	20	電話対応④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コミュニケーション概論 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	受付での患者対応マナーを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	医療事務員として患者対応の基礎を理解する
教科書	患者接遇パーフェクト・レッスン（医学通信社） 配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会人としてのマナー（言葉遣い、態度）① 2 社会人としてのマナー（言葉遣い、態度）② 3 社会人としてのマナー（表情、アイコンタクト）① 4 社会人としてのマナー（表情、アイコンタクト）② 5 社会人としてのマナー（挨拶、お辞儀）① 6 社会人としてのマナー（挨拶、お辞儀）② 7 社会人としてのマナー（挨拶の基本フレーズ）① 8 社会人としてのマナー（挨拶の基本フレーズ）② 9 立ち居振る舞い、聞く聴く① 10 立ち居振る舞い、聞く聴く② 11 初診受付の流れ 12 初診受付基本対応 13 確認テスト 14 医療者としてのマナー（自然な声掛け、聴く姿勢）① 15 医療者としてのマナー（自然な声掛け、聴く姿勢）② 16 カルテの上書き 17 初診受付の一連の流れ 18 復習① 19 復習② 20 復習③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	患者看護論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	3学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	患者の心理、社会的側面についての理解、看護の目的と役割等を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習	
達成目標	看護の基礎知識を理解し、基礎援助技術など医療事務実践に活用できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	患者の心理①
	2	患者の心理②
	3	障害者の生活課題①
	4	障害者の生活課題②
	5	リハビリテーション①
	6	リハビリテーション②
	7	患者の自己実現①
	8	患者の自己実現②
	9	看護の基礎知識①
	10	看護の基礎知識②
	11	看護サービス提供の仕組み①
	12	看護サービス提供の仕組み②
	13	基礎援助技術①
	14	基礎援助技術②
	15	基礎援助技術③
	16	看護技術の実際①
	17	看護技術の実際②
	18	医療事務実践①
	19	医療事務実践②
	20	医療事務実践③
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病院実習 I
実務家教員授業	○
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	80時間
授業回数	40回
授業概要	保険医療機関等で医療事務員として必要な基礎知識を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	保険医療機関内での医療事務の役割を理解する
教科書	病院実習報告書
特記	実務家教員：保険医療機関等で勤務している現役医療事務員
授業計画	1 現場実習 I（院内オリエンテーション）① 2 現場実習 I（院内オリエンテーション）② 3 現場実習 I（病院概要）① 4 現場実習 I（病院概要）② 5 現場実習 I（病院概要）③ 6 現場実習 I（病院概要）④ 7 現場実習 I（カルテ管理）① 8 現場実習 I（カルテ管理）② 9 現場実習 I（カルテ管理）③ 10 現場実習 I（カルテ管理）④ 11 現場実習 I（カルテ管理）⑤ 12 現場実習 I（カルテ管理）⑥ 13 現場実習 I（カルテ管理）⑦ 14 現場実習 I（カルテ管理）⑧ 15 現場実習 I（カルテ管理）⑨ 16 現場実習 I（カルテ管理）⑩ 17 現場実習 I（患者案内）① 18 現場実習 I（患者案内）② 19 現場実習 I（患者案内）③ 20 現場実習 I（患者案内）④ 21 現場実習 I（患者案内）⑤ 22 現場実習 I（患者案内）⑥ 23 現場実習 I（患者案内）⑦ 24 現場実習 I（患者案内）⑧ 25 現場実習 I（医事課業務）① 26 現場実習 I（医事課業務）② 27 現場実習 I（医事課業務）③ 28 現場実習 I（医事課業務）④ 29 現場実習 I（医事課業務）⑤ 30 現場実習 I（医事課業務）⑥ 31 現場実習 I（医事課業務）⑦ 32 現場実習 I（医事課業務）⑧ 33 現場実習 I（外来クラーク）① 34 現場実習 I（外来クラーク）② 35 現場実習 I（外来クラーク）③ 36 現場実習 I（外来クラーク）④ 37 現場実習 I（外来クラーク）⑤ 38 現場実習 I（外来クラーク）⑥ 39 現場実習 I（外来クラーク）⑦ 40 現場実習 I（外来クラーク）⑧
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療請求事務 I	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	80時間	
授業回数	40回	
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（外来レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療報酬における請求事務（外来）の基礎知識を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	医療保険制度、医療保険の給付
	2	医療事務の仕事、カルテ・レセプトの上書き
	3	初診料
	4	初診料レセプト記載法
	5	再診料①
	6	再診料②
	7	再診料レセプト記載法
	8	医学管理等
	9	医学管理等レセプト記載法
	10	投薬料①
	11	投薬料②
	12	投薬料③
	13	投薬料レセプト記載法
	14	注射料①
	15	注射料②
	16	注射料レセプト記載法
	17	処置料
	18	処置料レセプト記載法
	19	手術料①
	20	手術料②
	21	手術料レセプト記載法
	22	検査料①
	23	検査料②
	24	検査料③
	25	検査料④
	26	検査料レセプト記載法
	27	画像診断料
	28	画像診断料②
	29	画像診断料レセプト記載法
	30	処方せん料、処方せん料レセプト記載法
	31	初・再診料（レセプト問題①）
	32	初・再診料（レセプト問題②）
	33	初・再診料（レセプト総合問題①）
	34	初・再診料（レセプト総合問題②）
	35	医学管理料（レセプト問題①）
	36	医学管理料（レセプト問題②）
	37	医学管理料（レセプト総合問題①）
	38	医学管理料（レセプト総合問題②）
	39	外来レセプト応用問題①
	40	外来レセプト応用問題②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	調剤報酬請求事務 I
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	1学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	80時間
授業回数	40回
授業概要	調剤事務の基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	調剤報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 調剤基本料① 2 調剤基本料② 3 調剤基本料③ 4 レセプト記載方法① 5 調剤料① 6 調剤料② 7 調剤料③ 8 調剤料④ 9 レセプト記載方法② 10 総合問題演習① 11 薬材料の計算方法（内服薬）① 12 薬材料の計算方法（内服薬）② 13 薬材料の計算方法（内服薬）③ 14 レセプト記載方法③ 15 薬材料の計算方法（頓服薬）① 16 薬材料の計算方法（頓服薬）② 17 薬材料の計算方法（頓服薬）③ 18 レセプト記載方法④ 19 薬材料の計算方法（外用薬）① 20 薬材料の計算方法（外用薬）② 21 薬材料の計算方法（外用薬）③ 22 レセプト記載方法⑤ 23 総合問題演習② 24 総合問題演習③ 25 薬学管理料① 26 薬学管理料② 27 薬学管理料③ 28 レセプト記載方法⑥ 29 総合問題演習④ 30 総合問題演習⑤ 31 複数枚の処方箋の算定方法① 32 複数枚の処方箋の算定方法② 33 複数枚の処方箋の算定方法③ 34 複数枚の処方箋の算定方法④ 35 複数枚の処方箋の算定方法⑤ 36 総合問題演習⑥ 37 総合問題演習⑦ 38 総合問題演習⑧ 39 総合問題演習⑨ 40 総合問題演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	調剤報酬請求事務Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
授業概要	処方箋から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	調剤報酬における請求事務を理解する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	レセプト基礎問題①
	2	レセプト基礎問題②
	3	レセプト基礎問題③
	4	レセプト基礎問題④
	5	レセプト基礎問題⑤
	6	レセプト基礎問題⑥
	7	レセプト基礎問題⑦
	8	レセプト基礎問題⑧
	9	レセプト基礎問題⑨
	10	レセプト基礎問題⑩
	11	レセプト応用問題①
	12	レセプトフォロー応用問題①
	13	レセプト応用問題②
	14	レセプトフォロー応用問題②
	15	レセプト応用問題③
	16	レセプトフォロー応用問題③
	17	レセプト応用問題④
	18	レセプトフォロー応用問題④
	19	レセプト応用問題⑤
	20	レセプトフォロー応用問題⑤
	21	レセプト応用問題⑥
	22	レセプトフォロー応用問題⑥
	23	レセプト応用問題⑦
	24	レセプトフォロー応用問題⑦
	25	レセプト応用問題⑧
	26	レセプトフォロー応用問題⑧
	27	レセプト応用問題⑨
	28	レセプトフォロー応用問題⑨
	29	レセプト応用問題⑩
	30	レセプトフォロー応用問題⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医薬品知識	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	1学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医薬品の種類、保管方法等について理解する	
教科書	調剤指針（薬事日報社）	
特記		
授業計画	1	調剤の概念
	2	調剤の実践
	3	薬物療法と薬物
	4	薬効に影響を及ぼす要因
	5	薬物の投与経路①
	6	薬物の投与経路②
	7	調剤の実際①
	8	調剤の実際②
	9	処方監査①
	10	処方監査②
	11	疑義照会①
	12	疑義照会②
	13	疑義照会③
	14	製剤各論①（経口投与薬）
	15	製剤各論②（外用薬）
	16	製剤各論③（注射薬・点鼻薬・点眼薬）
	17	製剤各論④（麻薬・向精神薬・覚せい剤原料）
	18	薬剤の交付
	19	薬剤服用歴の管理
	20	医薬品の在庫・品質管理
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理実習 I	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	2 学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間	
授業回数	1 5 回	
授業概要	病院にて医療事務員、診療情報管理士として必要な基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ	
達成目標	病院内で行う医療事務、診療情報管理士の職業内容を理解する	
教科書	病院実習報告書	
特記		
授業計画	1	現場実習（院内オリエンテーション）①
	2	現場実習（院内オリエンテーション）②
	3	現場実習（初・再診受付）①
	4	現場実習（初・再診受付）②
	5	現場実習（初・再診受付）③
	6	現場実習（カルテ管理）①
	7	現場実習（カルテ管理）②
	8	現場実習（カルテ管理）③
	9	現場実習（カルテ管理）④
	10	現場実習（カルテ管理）⑤
	11	現場実習（診療情報管理室内業務）①
	12	現場実習（診療情報管理室内業務）②
	13	現場実習（診療情報管理室内業務）③
	14	現場実習（診療情報管理室内業務）④
	15	現場実習（診療情報管理室内業務）⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	電子カルテ実習
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	システムのしくみ、入力方法を学ぶ
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	電子カルテの基礎的な操作方法を習得する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 医療情報化の基礎① 2 医療情報化の基礎② 3 医療情報化の基礎③ 4 カルテ記載① 5 カルテ記載② 6 カルテ記載③ 7 カルテ記載④ 8 オーダリングシステム① 9 オーダリングシステム② 10 オーダリングシステム③ 11 オーダリングシステム④ 12 オーダリングシステム⑤ 13 クリティカルパス① 14 クリティカルパス② 15 クリティカルパス③ 16 クリティカルパス④ 17 情報セキュリティ① 18 情報セキュリティ② 19 情報セキュリティ③ 20 情報セキュリティ④ 21 医療機関別の入力事例① 22 医療機関別の入力事例② 23 医療機関別の入力事例③ 24 医療機関別の入力事例④ 25 医療機関別の入力事例⑤ 26 医療機関別の入力事例⑥ 27 医療機関別の入力事例⑦ 28 医療機関別の入力事例⑧ 29 医療機関別の入力事例⑨ 30 医療機関別の入力事例⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	診療情報管理士試験対策
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	診療情報管理士に必要な基礎分野、専門分野の知識を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	診療情報管理士に必要な基礎分野、専門分野の知識を深める
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 基礎演習（基礎分野）① 2 基礎演習（基礎分野）② 3 基礎演習（基礎分野）③ 4 基礎演習（基礎分野）④ 5 基礎演習（基礎分野）⑤ 6 基礎演習（基礎分野）⑥ 7 基礎演習（基礎分野）⑦ 8 基礎演習（基礎分野）⑧ 9 基礎演習（基礎分野）⑨ 10 基礎演習（基礎分野）⑩ 11 基礎演習（専門分野）① 12 基礎演習（専門分野）② 13 基礎演習（専門分野）③ 14 基礎演習（専門分野）④ 15 基礎演習（専門分野）⑤ 16 基礎演習（専門分野）⑥ 17 基礎演習（専門分野）⑦ 18 基礎演習（専門分野）⑧ 19 基礎演習（専門分野）⑨ 20 基礎演習（専門分野）⑩ 21 直前演習① 22 直前演習② 23 直前演習③ 24 直前演習④ 25 直前演習⑤ 26 直前演習⑥ 27 直前演習⑦ 28 直前演習⑧ 29 直前演習⑨ 30 直前演習⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	病院実習Ⅱ
実務家教員授業	○
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	1学期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	80時間
授業回数	40回
授業概要	大学病院や総合病院等で医療事務員として必要な行動を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	大規模病院内での医療事務員の役割を理解し、業務を遂行する
教科書	病院実習報告書
特記	実務家教員：保険医療機関等で勤務する現役医療事務員
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 現場実習Ⅱ（院内オリエンテーション）① 2 現場実習Ⅱ（院内オリエンテーション）② 3 現場実習Ⅱ（初診受付）① 4 現場実習Ⅱ（初診受付）② 5 現場実習Ⅱ（初診受付）③ 6 現場実習Ⅱ（初診受付）④ 7 現場実習Ⅱ（初診受付）⑤ 8 現場実習Ⅱ（初診受付）⑥ 9 現場実習Ⅱ（初診受付）⑦ 10 現場実習Ⅱ（初診受付）⑧ 11 現場実習Ⅱ（再診受付）① 12 現場実習Ⅱ（再診受付）② 13 現場実習Ⅱ（再診受付）③ 14 現場実習Ⅱ（再診受付）④ 15 現場実習Ⅱ（再診受付）⑤ 16 現場実習Ⅱ（再診受付）⑥ 17 現場実習Ⅱ（再診受付）⑦ 18 現場実習Ⅱ（再診受付）⑧ 19 現場実習Ⅱ（外来クラーク）① 20 現場実習Ⅱ（外来クラーク）② 21 現場実習Ⅱ（外来クラーク）③ 22 現場実習Ⅱ（外来クラーク）④ 23 現場実習Ⅱ（外来クラーク）⑤ 24 現場実習Ⅱ（外来クラーク）⑥ 25 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）① 26 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）② 27 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）③ 28 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）④ 29 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）⑤ 30 現場実習Ⅱ（病棟クラーク）⑥ 31 現場実習Ⅱ（医事課業務）① 32 現場実習Ⅱ（医事課業務）② 33 現場実習Ⅱ（医事課業務）③ 34 現場実習Ⅱ（医事課業務）④ 35 現場実習Ⅱ（医事課業務）⑤ 36 現場実習Ⅱ（医事課業務）⑥ 37 現場実習Ⅱ（医事課業務）⑦ 38 現場実習Ⅱ（医事課業務）⑧ 39 現場実習Ⅱ（医事課業務）⑨ 40 現場実習Ⅱ（医事課業務）⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ボランティア概論
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	ボランティアを行う上での知識を習得する
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	ボランティアを行う上での心構えを習得し、ボランティアに行く準備ができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ボランティア活動の高まりの背景① 2 ボランティアの心構え① 3 ボランティアを行うメリット① 4 病院ボランティアについて① 5 ボランティア先選出① 6 ボランティア先選出② 7 希望ボランティア先への連絡レクチャー① 8 希望ボランティア先への連絡① 9 ボランティア先決定後の準備① 10 ボランティア先決定後の準備②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	老人保健制度	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	2学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	後期高齢者医療制度の基礎的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	制度の創設、背景、仕組み、制度の内容を理解する	
教科書	医療関連法規第2版（建帛社）	
特記		
授業計画	1	後期高齢者医療制度の創設
	2	後期高齢者医療制度の背景
	3	後期高齢者医療制度の仕組み
	4	対象者と運営主体
	5	医療給付と一部負担金
	6	自己負担限度額
	7	高額療養費①
	8	高額療養費②
	9	復習①
	10	復習②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	診療録管理概論
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	1学期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	診療録の管理方法、管理に伴う医療法や個人情報保護法を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療録管理に関する業務等を理解する
教科書	医療関連法規第2版（建帛社） 病院のマネジメント（建帛社）
特記	
授業計画	1 診療録の形態と種類① 2 診療録の形態と種類② 3 診療録の形態と種類③ 4 診療録管理① 5 診療録管理② 6 診療録管理③ 7 医療法の構成と内容① 8 医療法の構成と内容② 9 医療法の構成と内容③ 10 医療提供の理念① 11 医療提供の理念② 12 医療提供の理念③ 13 医療情報の提供等① 14 医療情報の提供等② 15 医療情報の提供等③ 16 診療録管理に必要な疾病の分類① 17 診療録管理に必要な疾病の分類② 18 診療録管理に必要な疾病の分類③ 19 診療録管理に必要な疾病の分類④ 20 診療録管理に必要な疾病の分類⑤ 21 個人情報保護法① 22 個人情報保護法② 23 個人情報保護法③ 24 個人情報保護法④ 25 個人情報保護法⑤ 26 診療情報管理室① 27 診療情報管理室② 28 診療情報管理室③ 29 診療情報管理室④ 30 診療情報管理室⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	プレゼンテーション概論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	3学期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	プレゼンテーションの使用場面の事例や効果的な表現方法等を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	プレゼンテーションの手法を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	プレゼンテーションとは
	2	プレゼンテーションの計画①
	3	プレゼンテーションの計画②
	4	伝わるための戦略①
	5	伝わるための戦略②
	6	伝わるための戦略③
	7	言葉の使い方、表現方法①
	8	言葉の使い方、表現方法②
	9	言葉の使い方、表現方法③
	10	スライドの準備①
	11	スライドの準備②
	12	スライドの準備③
	13	スライドの準備④
	14	スライドの準備⑤
	15	ビジュアル、アニメーションの活用①
	16	ビジュアル、アニメーションの活用②
	17	ビジュアル、アニメーションの活用③
	18	ビジュアル、アニメーションの活用④
	19	プレゼンテーション事例①
	20	プレゼンテーション事例②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療用語
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業回数	30回
授業概要	診療記録に記載される医学用語を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な問題演習
達成目標	病名等の医療独特の難解な漢字や専門用語を理解する
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 医療漢字① 2 医療漢字② 3 医療漢字③ 4 医療漢字④ 5 医療漢字⑤ 6 医療漢字⑥ 7 医療漢字⑦ 8 医療漢字⑧ 9 医療漢字⑨ 10 医療漢字⑩ 11 医療漢字⑪ 12 医療漢字⑫ 13 医療漢字⑬ 14 医療漢字⑭ 15 医療漢字⑮ 16 医療漢字テスト① 17 医療漢字テスト② 18 医療漢字テスト③ 19 医療漢字テスト④ 20 医療漢字テスト⑤ 21 検査・病名略語① 22 検査・病名略語② 23 検査・病名略語③ 24 検査・病名略語④ 25 検査・病名略語⑤ 26 検査・病名略語⑥ 27 検査・病名略語⑦ 28 検査・病名略語⑧ 29 検査・病名略語⑨ 30 検査・病名略語⑩ 31 検査・病名略語⑪ 32 検査・病名略語⑫ 33 検査・病名略語⑬ 34 検査・病名略語⑭ 35 検査・病名略語⑮ 36 検査・病名略語テスト① 37 検査・病名略語テスト② 38 検査・病名略語テスト③ 39 検査・病名略語テスト④ 40 検査・病名略語テスト⑤ 41 医療関連略語① 42 医療関連略語② 43 医療関連略語③ 44 医療関連略語④ 45 医療関連略語⑤ 46 医療関連略語⑥ 47 医療関連略語⑦ 48 医療関連略語⑧ 49 医療関連略語⑨ 50 医療関連略語⑩ 51 医療関連略語⑪ 52 医療関連略語⑫ 53 医療関連略語⑬ 54 医療関連略語⑭ 55 医療関連略語⑮ 56 医療関連略語テスト① 57 医療関連略語テスト② 58 医療関連略語テスト③ 59 医療関連略語テスト④ 60 医療関連略語テスト⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	社会保険基礎論
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	80時間
授業回数	40回
授業概要	健康保険、年金、介護保険について問題演習を通して学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	社会保険に関する基礎知識を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 医療保険制度① 2 医療保険制度② 3 医療保険制度③ 4 医療保険制度④ 5 医療保険制度⑤ 6 後期高齢者医療制度① 7 後期高齢者医療制度② 8 後期高齢者医療制度③ 9 後期高齢者医療制度④ 10 後期高齢者医療制度⑤ 11 公費負担医療制度（生活保護法）① 12 公費負担医療制度（生活保護法）② 13 公費負担医療制度（生活保護法）③ 14 公費負担医療制度（感染症法）① 15 公費負担医療制度（感染症法）② 16 公費負担医療制度（感染症法）③ 17 公費負担医療制度（障害者総合支援法）① 18 公費負担医療制度（障害者総合支援法）② 19 公費負担医療制度（障害者総合支援法）③ 20 公費負担医療制度（児童福祉法）① 21 公費負担医療制度（児童福祉法）② 22 公費負担医療制度（児童福祉法）③ 23 公費負担医療制度（難病法）① 24 公費負担医療制度（難病法）② 25 公費負担医療制度（難病法）③ 26 介護保険制度① 27 介護保険制度② 28 介護保険制度③ 29 介護保険制度④ 30 介護保険制度⑤ 31 労働者災害補償保険法① 32 労働者災害補償保険法② 33 労働者災害補償保険法③ 34 労働者災害補償保険法④ 35 労働者災害補償保険法⑤ 36 レセプト点検・総括① 37 レセプト点検・総括② 38 レセプト点検・総括③ 39 レセプト点検・総括④ 40 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マナー接遇基礎
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	基本的なビジネスマナー（身だしなみ、立ち居振る舞い、電話応対）を学ぶ
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	基本的なビジネスマナーを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 挨拶（言葉遣い）の必要性① 2 挨拶（言葉遣い）の必要性② 3 基本的な言葉遣い① 4 基本的な言葉遣い② 5 クッション言葉① 6 クッション言葉② 7 状況に応じた言葉遣い① 8 状況に応じた言葉遣い② 9 笑顔・お辞儀① 10 笑顔・お辞儀② 11 笑顔・お辞儀③ 12 基本的な電話応対① 13 基本的な電話応対② 14 応用的な電話応対① 15 応用的な電話応対② 16 電話応対演習① 17 電話応対演習② 18 電話応対演習③ 19 電話応対演習④ 20 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	3学期	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入方法を理解する	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文書の作成と管理①
	2	文書の作成と管理②
	3	一般的なビジネス文書の作成①
	4	一般的なビジネス文書の作成②
	5	シンプルなレポートや報告書の作成①
	6	シンプルなレポートや報告書の作成②
	7	表、画像、図形を使った文書の作成①
	8	表、画像、図形を使った文書の作成②
	9	表、画像、図形を使った文書の作成③
	10	表、画像、図形を使った文書の作成④
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療概論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	医学と医療制度の成り立ちを知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医療の社会的役割を理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5	医療と医学① 医療の倫理① 社会保障制度① 医療関連法規 公衆衛生
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	人体構造・機能論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	人体の基本的な仕組みや働きを理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療録と人体構造の知識を照らし合わせ理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5	1 人体の仕組み：構造① 2 人体の仕組み：構造② 3 人体の仕組み：構造③ 4 人体の働き：機能① 5 人体の働き：機能②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学総論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	先天性の疾病や損傷、中毒及びその他の外因による疾病について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	各種疾病の概要、検査方法を理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5	神経系、眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形 循環器系、呼吸器系、呼吸器系の先天奇形 染色体異常 頭部、頸部、上肢、下肢の損傷 損傷、中毒およびその他の外因による影響の続発・後遺症
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論 I	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	1 0 時間	
授業回数	5 回	
授業概要	感染症の原因となる細菌、ウイルスなどについて知識を修得し、各感染症の特徴、診断法等知識を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	感染症患者の各種診療記録の内容が理解できる	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	感染症および寄生虫症① 感染症総論 (1) 分類
	2	感染症および寄生虫症② 感染症総論 (2) 伝染性感染症と医療体制
	3	感染症および寄生虫症③ 感染症総論 (3) 日和見感染症
	4	感染症および寄生虫症④ 感染症各論 (1) 通常見られる感染症
	5	感染症および寄生虫症⑤ 感染症各論 (2) 寄生虫疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	わが国における数異様な新生物の多彩な診断法、治療法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	適切なICD分類に結びつく基本的知識を修得する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	新生物① 新生物とは：その定義
	2	新生物② 新生物の種類：部位、症状等
	3	新生物③ 悪性新生物と良性新生物
	4	新生物④ 検査方法、識別方法
	5	新生物⑤ 治療、臨床検査等
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅲ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	血液・代謝・内分泌等の障害による各疾病についてそれらの特徴・症状・治療法等を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	重要な全身疾患群の基本的知識を修得する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	血液・代謝・内分泌等① 血液および造血器疾患（1）
	2	血液・代謝・内分泌等② 血液および造血器疾患（2）
	3	血液・代謝・内分泌等③ 膠原病・リウマチ性疾患
	4	血液・代謝・内分泌等④ 代謝性疾患
	5	血液・代謝・内分泌等⑤ 内分泌疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅳ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	部位別、臓器別疾病について、その特徴、症状、治療法等の概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	精神・脳神経・感覚器等① 中枢神経と末梢神経
	2	精神・脳神経・感覚器等② 脳疾患・脳血管疾患（1）
	3	精神・脳神経・感覚器等③ 脳疾患・脳血管疾患（2）
	4	精神・脳神経・感覚器等④ 感覚器疾患
	5	精神・脳神経・感覚器等⑤ 精神および行動の障害
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅴ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	循環器・呼吸器系の疾病について、その特徴、症状、治療等の概要を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	循環器疾患① 心臓疾患：先天性心疾患、冠動脈疾患、不整脈、特発性心筋症
	2	循環器疾患② 血圧異常：本態性高血圧、二次性高血圧
	3	循環器疾患③ 血管疾患：脳血管疾患、末梢動脈疾患、静脈疾患、肺動脈疾患
	4	呼吸器疾患① 感染症
	5	呼吸器疾患② 呼吸不全
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論VI	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	消化器系・泌尿器系の疾病について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	消化器系・泌尿器系の疾病の特徴や治療法等を理解する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	消化管疾患①
	2	消化管疾患②
	3	肝臓・胆嚢・膵臓疾患
	4	腎臓疾患
	5	泌尿器系疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅶ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	周産期疾病について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	周産期疾病の特徴や治療法等を理解する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	妊婦と出産①
	2	妊婦と出産②
	3	正常分娩と異常分娩
	4	女性特有の疾患
	5	新生児特有の疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	臨床医学各論Ⅷ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	皮膚・筋骨格系疾病について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	皮膚・筋骨格系疾病の特徴や治療法等を理解する	
教科書	診療情報管理Ⅰ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	運動機能①
	2	運動機能②
	3	筋肉の疾患
	4	骨の疾患
	5	皮膚疾患
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医学用語	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	医学用語について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医学用語を理解し、専門分野でのコミュニケーションに対応する	
教科書	診療情報管理 I、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	医学用語の基礎
	2	解剖・機能の用語
	3	症状・症候の用語
	4	検査の用語
	5	診断・治療の用語
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医学管理総論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	15時間	
授業回数	5回	
授業概要	「人的資源」「物的資源」「財的資源」を具体的に理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	医療の実務に対応するための知識を充実させる	
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	診療情報管理と診療情報管理士
	2	医療資源
	3	日本の医療制度
	4	医療の需要と供給
	5	地域医療（医療供給体制）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療管理各論 I	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	病院を的確に維持、運営していくうえで重要な項目について基礎的な知識を身につける	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	さまざまな医療専門職を有効に結びつけるために医療管理の必要性を理解する	
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	病院の経営管理① 病院経営管理
	2	病院の経営管理② 組織と機能・管理と組織
	3	医療管理① 医療・診療・看護部門
	4	医療管理② 教育研究・診療情報管理・事務部門
	5	チーム医療
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容										
授業科目	医療管理各論Ⅱ										
実務家教員授業											
学部・学科	医療事務学科										
履修年次	1年次										
開講学期	通年										
科目区分	選択										
授業方法	講義										
授業時間	15時間										
授業回数	5回										
授業概要	診療情報管理士として修得すべき基本的かつ実務的な医療保険制度・介護保険制度について知識を深める										
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る										
達成目標	診療記録を基にした診療情報管理から診療報酬請求に関する領域まで、医事業務に関する知識を習得する										
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）										
特記											
授業計画	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="427 958 459 992">1</td> <td data-bbox="459 958 1375 992">医療保険制度① 医療保険の種類と保険給付・保険給付外</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 992 459 1025">2</td> <td data-bbox="459 992 1375 1025">医療保険制度② 診療報酬制度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1025 459 1059">3</td> <td data-bbox="459 1025 1375 1059">わが国の診断群分類① ケースミックス区分法と診断群分類</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1059 459 1093">4</td> <td data-bbox="459 1059 1375 1093">わが国の診断群分類② DPC・DPCと包括評価</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 1093 459 1137">5</td> <td data-bbox="459 1093 1375 1137">介護保険制度の概要</td> </tr> </table>	1	医療保険制度① 医療保険の種類と保険給付・保険給付外	2	医療保険制度② 診療報酬制度	3	わが国の診断群分類① ケースミックス区分法と診断群分類	4	わが国の診断群分類② DPC・DPCと包括評価	5	介護保険制度の概要
1	医療保険制度① 医療保険の種類と保険給付・保険給付外										
2	医療保険制度② 診療報酬制度										
3	わが国の診断群分類① ケースミックス区分法と診断群分類										
4	わが国の診断群分類② DPC・DPCと包括評価										
5	介護保険制度の概要										
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況										
備考											

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療情報学	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	医療情報学について学びITを活用した診療情報がいかに医療の質の貢献してるか知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療データ・診療情報を有効かつ的確に処理できる能力を身に着ける	
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	医療情報学とは・医療情報の特徴と種類
	2	情報とシステム・ITの基礎
	3	医療情報システム
	4	医療情報の標準化の動向
	5	情報セキュリティ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	医療統計学	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	診療情報の収集、整理、集計、分析を行い判断を下す資料作成の重要性を知る	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療情報を活用する手段として、統計的な考え方、データ処理の基礎を身につける	
教科書	診療情報管理Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	統計的方法
	2	統計学的推測の基礎
	3	統計的仮設検定
	4	仮設検定にともなう2種類の誤り
	5	2つの量的変数の関係
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	国際疾病分類概論	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	診療情報管理の意義や役割について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療情報管理士に必要な法令や諸規則の基本事項についての知識を習得する	
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	国際疾病分類論① 国際疾病分類の歴史
	2	国際疾病分類論② 国際疾病分類の現状
	3	国際統計分類ファミリー論
	4	国際疾病分類の利用① 原死因選択ルール
	5	国際疾病分類の利用② 主要病態のコーディングと再選択ルール
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理論 I	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	診療情報管理士の実務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療情報管理士の基本的な在り方、および実施方法についての知識を習得する	
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1	診療情報管理士について
	2	診療情報管理士の基本業務
	3	個人情報保護の視点からの保管管理
	4	診療情報の提供に係る業務
	5	診療情報管理士の活動組織
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	診療情報管理論Ⅱ	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	10時間	
授業回数	5回	
授業概要	DPC/PDPS・医師事務作業補助者・がん登録の実務について学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	診療情報管理士として学んだことを生かす応用的な業務の知識を深める	
教科書	診療情報管理士Ⅲ、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会）	
特記		
授業計画	1 2 3 4 5	DPC制度と実務① DPCと診療情報管理士の関わり DPC制度と実務② 病院指標の公開と診療情報管理士 医師事務作業補助者の業務 がん登録の実務について レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）について
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	分類法	
実務家教員授業		
学部・学科	医療事務学科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	40時間	
授業回数	20回	
授業概要	医学各論等で学習した知識をふまえ、疾病の分類方法を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	疾病分類法の理解を深め、ICD-10の使用方法を習得する	
教科書	診療情報管理士IV、診療情報管理士教育問題集（一般社団法人日本病院会） ICD-10第2巻、ICD-10第3巻（財団法人厚生統計協会）	
特記		
授業計画	1	分類法（感染症および寄生虫症）
	2	分類法（新生物）
	3	分類法（血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害）
	4	分類法（内分泌、栄養および代謝疾患）
	5	分類法（精神および行動の障害）
	6	分類法（神経系の疾患）
	7	分類法（眼および付属器の疾患）
	8	分類法（耳および乳様突起の疾患）
	9	分類法（循環器系の疾患）
	10	分類法（呼吸器系の疾患）
	11	分類法（消化器系の疾患）
	12	分類法（皮膚および皮下組織の疾患）
	13	分類法（筋骨格系および結合組織の疾患）
	14	分類法（腎尿路生殖器系の疾患）
	15	分類法（妊娠、分娩および産じょく<褥>）
	16	分類法（周産期に発生した病態）
	17	分類法（先天奇形、変形および染色体異常）
	18	分類法（損傷、中毒およびその他の外因の影響）
	19	分類法（傷病および死亡の外因）
	20	サマリー
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	接遇論マナー実践
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	2学期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	80時間
授業回数	40回
授業概要	患者接遇に必要な知識・スキルを身につける
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身につく」へステップアップを図る
達成目標	実習前に患者接遇の知識とスキルを身につけ、スムーズに対応できるようにする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 実習生の心構えとマナー① 2 実習生の心構えとマナー② 3 病院業務① 4 病院業務② 5 実習日誌① 6 実習日誌② 7 実習日誌③ 8 聞く姿勢① 9 聞く姿勢② 10 言葉遣い① 11 言葉遣い② 12 質問 13 メモの取り方 14 自分からの行動① 15 自分からの行動② 16 指示を受ける 17 アドバイスを受ける 18 トラブル対応① 19 トラブル対応② 20 受付対応① 21 受付対応② 22 受付対応③ 23 医事コンピュータの使い方 24 電話対応① 25 電話対応② 26 電話対応③ 27 病院研究① 28 病院研究② 29 病院研究③ 30 病院研究④ 31 病院見学① 32 病院見学② 33 病院見学③ 34 病院での一日の流れ① 35 病院での一日の流れ② 36 病院での一日の流れ③ 37 実習先の電話連絡① 38 実習先の電話連絡② 39 実習先の電話連絡③ 40 効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	医療請求事務Ⅲ
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	80時間
授業回数	40回
授業概要	診療録（カルテ）から明細書（レセプト）を作成するための基礎的な知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	診療報酬における請求事務の基礎を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別問題（初診）① 2 個別問題（初診）② 3 個別問題（再診）① 4 個別問題（再診）② 5 個別問題（入院）① 6 個別問題（入院）② 7 個別問題（入院）③ 8 個別問題（食事）① 9 個別問題（食事）② 10 個別問題（医学管理）① 11 個別問題（医学管理）② 12 個別問題（投薬）① 13 個別問題（投薬）② 14 個別問題（注射）① 15 個別問題（注射）② 16 個別問題（処置）① 17 個別問題（処置）② 18 個別問題（手術・麻酔）① 19 個別問題（手術・麻酔）② 20 個別問題（検査）① 21 個別問題（検査）② 22 個別問題（検査）③ 23 個別問題（画像診断）① 24 個別問題（画像診断）② 25 レセプト演習① 26 レセプト演習② 27 レセプト演習③ 28 レセプト演習④ 29 レセプト演習⑤ 30 レセプト演習⑥ 31 公費負担医療とは 32 公費（生活保護） 33 公費（障害者総合支援法） 34 公費（結核医療） 35 公費（難病医療費助成制度） 36 DPCとは 37 コーディングの要点 38 DPCの演習1 39 DPCの演習2 40 DPCの演習3
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	臨床医学の知識Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	医療事務学科
履修年次	1年次
開講学期	3学期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	臨床医学の知識Ⅰの知識を踏まえ、臨床医学の基礎知識を演習問題を通して学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	疾病の知識、治療方法を理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 演習問題（脳の疾病と治療①） 2 演習問題（脳の疾病と治療②） 3 演習問題（眼科の疾病と治療①） 4 演習問題（眼科の疾病と治療②） 5 演習問題（精神科領域の疾病と治療） 6 演習問題（神経科領域の疾病と治療） 7 演習問題（耳鼻咽喉科の疾病と治療①） 8 演習問題（耳鼻咽喉科の疾病と治療②） 9 演習問題（循環器系の疾病と治療①） 10 演習問題（循環器系の疾病と治療②） 11 演習問題（皮膚の疾病と治療①） 12 演習問題（皮膚の疾病と治療②） 13 演習問題（呼吸器系の疾病と治療①） 14 演習問題（呼吸器系の疾病と治療②） 15 演習問題（消化器系の疾病と治療①） 16 演習問題（消化器系の疾病と治療②） 17 演習問題（骨格・筋系の疾病と治療） 18 演習問題（代謝・内分泌系の疾病と治療①） 19 演習問題（代謝・内分泌系の疾病と治療②） 20 演習問題（体液・血液系の疾病と治療）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	病院実習Ⅲ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	医療事務学科			
履修年次	1年次			
開講学期	通年			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	200時間			
授業回数	100回			
授業概要	医療事務員としての応用的な知識も含め、全ての業務を学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ			
達成目標	患者の心情なども理解し、臨機応変に業務を遂行する			
教科書	病院実習報告書			
特記	実務家教員：保険医療機関等で勤務する現役医療事務員			
授業計画	1	現場実習Ⅲ（初診受付）①	51	現場実習Ⅲ（入院受付）①
	2	現場実習Ⅲ（初診受付）②	52	現場実習Ⅲ（入院受付）②
	3	現場実習Ⅲ（初診受付）③	53	現場実習Ⅲ（入院受付）③
	4	現場実習Ⅲ（初診受付）④	54	現場実習Ⅲ（入院受付）④
	5	現場実習Ⅲ（初診受付）⑤	55	現場実習Ⅲ（入院受付）⑤
	6	現場実習Ⅲ（初診受付）⑥	56	現場実習Ⅲ（入院受付）⑥
	7	現場実習Ⅲ（初診受付）⑦	57	現場実習Ⅲ（入院受付）⑦
	8	現場実習Ⅲ（初診受付）⑧	58	現場実習Ⅲ（入院受付）⑧
	9	現場実習Ⅲ（初診受付）⑨	59	現場実習Ⅲ（入院受付）⑨
	10	現場実習Ⅲ（初診受付）⑩	60	現場実習Ⅲ（入院受付）⑩
	11	現場実習Ⅲ（再診受付）①	61	現場実習Ⅲ（地域連携室）①
	12	現場実習Ⅲ（再診受付）②	62	現場実習Ⅲ（地域連携室）②
	13	現場実習Ⅲ（再診受付）③	63	現場実習Ⅲ（地域連携室）③
	14	現場実習Ⅲ（再診受付）④	64	現場実習Ⅲ（地域連携室）④
	15	現場実習Ⅲ（再診受付）⑤	65	現場実習Ⅲ（地域連携室）⑤
	16	現場実習Ⅲ（再診受付）⑥	66	現場実習Ⅲ（地域連携室）⑥
	17	現場実習Ⅲ（再診受付）⑦	67	現場実習Ⅲ（地域連携室）⑦
	18	現場実習Ⅲ（再診受付）⑧	68	現場実習Ⅲ（地域連携室）⑧
	19	現場実習Ⅲ（再診受付）⑨	69	現場実習Ⅲ（地域連携室）⑨
	20	現場実習Ⅲ（再診受付）⑩	70	現場実習Ⅲ（地域連携室）⑩
	21	現場実習Ⅲ（患者応対）①	71	現場実習Ⅲ（医事課業務）①
	22	現場実習Ⅲ（患者応対）②	72	現場実習Ⅲ（医事課業務）②
	23	現場実習Ⅲ（患者応対）③	73	現場実習Ⅲ（医事課業務）③
	24	現場実習Ⅲ（患者応対）④	74	現場実習Ⅲ（医事課業務）④
	25	現場実習Ⅲ（患者応対）⑤	75	現場実習Ⅲ（医事課業務）⑤
	26	現場実習Ⅲ（患者応対）⑥	76	現場実習Ⅲ（医事課業務）⑥
	27	現場実習Ⅲ（患者応対）⑦	77	現場実習Ⅲ（医事課業務）⑦
	28	現場実習Ⅲ（患者応対）⑧	78	現場実習Ⅲ（医事課業務）⑧
	29	現場実習Ⅲ（患者応対）⑨	79	現場実習Ⅲ（医事課業務）⑨
	30	現場実習Ⅲ（患者応対）⑩	80	現場実習Ⅲ（医事課業務）⑩
	31	現場実習Ⅲ（外来クレーク）①	81	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）①
	32	現場実習Ⅲ（外来クレーク）②	82	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）②
	33	現場実習Ⅲ（外来クレーク）③	83	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）③
	34	現場実習Ⅲ（外来クレーク）④	84	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）④
	35	現場実習Ⅲ（外来クレーク）⑤	85	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）⑤
	36	現場実習Ⅲ（外来クレーク）⑥	86	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）⑥
	37	現場実習Ⅲ（外来クレーク）⑦	87	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）⑦
	38	現場実習Ⅲ（外来クレーク）⑧	88	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）⑧
	39	現場実習Ⅲ（外来クレーク）⑨	89	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）⑨
	40	現場実習Ⅲ（外来クレーク）⑩	90	現場実習Ⅲ（医事コンピュータ）⑩
	41	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）①	91	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）①
	42	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）②	92	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）②
	43	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）③	93	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）③
	44	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）④	94	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）④
	45	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）⑤	95	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）⑤
	46	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）⑥	96	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）⑥
	47	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）⑦	97	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）⑦
	48	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）⑧	98	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）⑧
	49	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）⑨	99	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）⑨
	50	現場実習Ⅲ（病棟クレーク）⑩	100	現場実習Ⅲ（診療報酬請求）⑩
成績評価方法 (試験実施方法)	施設評価と日誌、取り組む姿勢により評価する			
備考				